

第31期 事業報告書 (2012年4月1日～2013年3月31日)



日本トリムグループは**新たな成長ステージに!**  
売上高、経常利益、純利益がともに**過去最高に!**

株式会社 日本トリム  
代表取締役社長 森澤 紳勝

トップメッセージ

## 日本トリムグループは**新たな成長ステージ**に入りました。

第31期につきましては、売上高を伸長させつつ、次期以降の事業拡大を目的としたPR、Web対策、新製品開発等への先行投資期間と位置付けて取り組んでまいりました。その結果、4期連続の増収増益を達成し、過去最高の売上高、経常利益及び当期純利益を計上することができました。

医療分野では電解水透析用機器の販売活動がスタートし、また、JST及び福島県から計約2.3億円の補助金取得や本年6月に開催される日本透析医学会で次世代新規治療法としてセッションの一つに採択されるなど認知、ステイタスも上がってまいりました。

農業分野では、研究が順調に進捗し、電解水応用による収穫量、成分向上等の成果を得るとともに、「還元野菜®」用整水器を開発いたしました。また、高知県南国市の株式会社西島園芸団地再建を目的に設立される第三セクターの会社への出資が決定しており、農業分野での事業拡大への具体的第一歩を踏み出しました。

遺伝子診断分野では、昨年秋口か

ら業績が急成長し、飛躍的に伸長した売上に対応するための体制強化、臨床検査会社との新製品共同開発に取り組むとともに、日本市場への本格的参入、事業拡充を目的とした他社との提携、またIPOも視野に精力的に展開しております。

海外事業におきましては、インドネシアで2期連続の黒字達成、中国で初の黒字達成するなど順調に伸長しており、昨年進出した台湾におきましても積極的に展開しております。

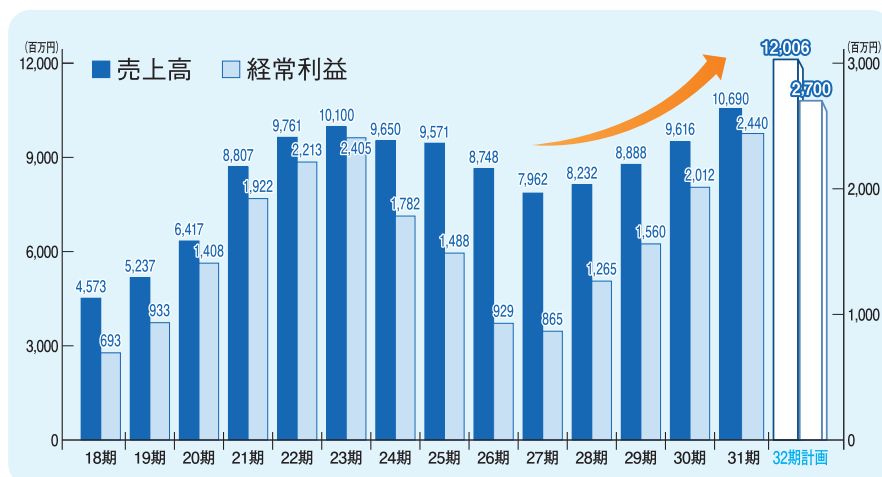
このように、当社グループがこれまで取り組んできた新規分野での研究開発が事業として具現化してまいりました。

高機能水ビジネスは

- ① 国民の健康福祉に役立つ
  - ② 医療・農業・工業分野で重要産業になる
  - ③ 日本発の技術である
- 非常に大きな将来性のある事業です。

今後、売上・コスト両面でのシナジー効果を望める新規分野でのM&Aも視野に、機能水ビジネスの飛躍的成長、海外事業の拡大により、日本発の技術でグローバルに社会貢献する企業グループの実現を目指してまいります。

株主の皆様には、今後とも相変らぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 飲用分野



## 販売効率の向上を追求し、直販部門が好調に推移

当期は、直販部門で販売効率向上に注力した結果、職域販売部門では年間の販売台数・売上金額・1説明会当りの販売台数・1人当りの販売台数が、取付・紹介販売部門では年間の販売台数・売上金額・1人当りの販売台数が、店頭催事販売部門では、1人当りの販売台数が過去最高となりました。

販売効率向上は、目標に対して一定の水準に達しましたので、今後は、拠点増、人員増等による拡大路線を推進してまいります。

## 医療分野

### 総額約2.3億円の補助金を取得

医療関連事業「電解水透析」において、「独立行政法人科学技術振興機構」(JST、文部科学省所管)及び福島県より合計約2.3億円の補助金を取得しました。今後、画期的な電解水透析システムの開発及び臨床研究の推進により、電解水透析の更なる認知度向上、普及が見込まれます。

※ 電解水透析…電気分解によって生成される水素(H<sub>2</sub>)が活性酸素を消去し酸化ストレスを抑制することに着目し開発した、水素を含有する血液透析液を用いた新規治療法。



### 電解水透析研究会に 昨年約2倍の医療関係者が参加

第6回電解水透析研究会(2013年2月2日/東京)では、共同臨床研究を実施しているノーベル生理学・医学賞で著名なカロリンスカ研究所より特別講演が実施され、昨年の約2倍となる医師、技師など約150名が参加されました。電解水透析への注目は年々高まっており、今後、更なる臨床研究推進、認知度向上、普及が見込まれます。国内のみならず海外での普及も視野に積極的に展開してまいります。



## グローバル事業

### 海外事業が黒字化

海外事業が初の黒字化を達成いたしました。当期より連結子会社となったインドネシア子会社PT.SUPER WAHANA TEHNO(スーパーワハナテフノ)におけるボトルドウォーター(ガロンボトル)事業は、同国の消費成長を背景に順調に伸長し、売上・利益とも過去最高となりました。また、昨年9月に上海にショールームを開設し、初の通期黒字を達成した中国の広州多寧健康科技有限公司並びに台湾の多寧生技股份有限公司では、国内での整水器市場拡大に向けて精力的に取り組んでおります。今後、さらにその他アジア地域での市場開拓に取り組んでまいります。



### 米国関連会社の遺伝子関連事業が急成長

TRIMGEN CORPORATION(トリムジンコーポレーション)では、投薬量(抗ガン剤等)のコントロール、薬による副作用や医療事故のリスク低減を目的に独自の技術による変異遺伝子検出キットの研究開発、製造販売を実施しております。昨年秋口より売上が急激に伸長し、初の黒字化を達成いたしました。今後は、臨床検査会社との新製品共同開発、日本市場への進出、事業拡充を目的とした提携、IPOも視野に、大きく展開してまいります。



## 農業分野

### 農業分野での研究・事業化を推進

農業分野では、高知大学、JA南国市との共同研究が高知県からの積極的な協力のもと、順調に進捗しており、ネギやハウレンソウの収穫量や成分等で有意なデータを得ました。

農作物の生産効率向上、抗酸化成分の多い機能性作物生産への寄与、植物工場での活用とともに「還元野菜®」のブランディングに向けて精力的に推進しております。また、農業生産法人、大手流通業者との提携による6次産業体制の構築を目指します。



## その他

### 高機能水に関する 議員連盟が設立

2013年5月22日、衆議院第二議員会館にて開催されました総会にて「高機能水の普及を促進するための議員連盟」が設立されました。

今後、経済産業省、農林水産省、厚生労働省などの官公庁も含めた産官学協同で、高機能水の普及による、国民の健康や衛生の保持・向上、医療・工業・農業など多分野への活用、海外展開を精力的に推進してまいります。

## 日本経済新聞のコラム「交遊抄」に 森澤の記事が掲載されました!

「怖くて、頼れる兄貴」と言ったら、また叱られるだろうか。1つ年上で、最高裁判事の田原睦夫先生とは30年以上の付き合いになる。私が大阪で起業した際、先生に顧問弁護士をお願いしたのがきっかけだ。

今こそ当社は整水器で国内最  
大手だが、当時は事務員と私の2  
人だけの会社だった。一方、先生は  
若くして大きな経済事件に携わ  
り、新進気鋭の弁護士として大活  
躍されていた。今から思うと、ロー  
マ法王に結婚式の司式を頼むよう  
なものだった。「いくら払えばいい  
ですか」と聞くと「一番安いのが3  
万円」。最低額で引き受けていただ  
いた。

### 「正しくあれ」

2013年4月17日 日本経済新聞朝刊掲載

先生からは叱られ通しだった。無謀な投資をした時には「身の丈を知れ」と一喝された。口を酸っぱくして言われたのが「正しくあれ」ということ。起業して生き残る会社はほんの一握りしかない。会社が存続していくには社会正義にのっとるのが第一条件ということを教わった。

2006年に最高裁判事に就かれて顧問弁護士からは退かれたが、先生の顔に泥を塗ってはいけな  
いという思いで、その後も私は正し  
くあるようと努めてきたつもりだ。  
4月下旬に先生は定年退官され  
る。判事に就かれてからは丸くな  
られた先生と、またゆつくり酒を  
酌み交わしたい。

## facebook ページのご案内

お客様と最新の情報をシェアし、双方向のコミュニケーションを可能とするために、Facebook (フェイスブック) のページを開設しております。



「いいね!」ボタンを押していただくと、当社からの最新情報が届いたり、日本トリムページにコメントを書き込むことができるようになりました。是非、ご登録ください。

Facebook | 日本トリム [Nihon Trim CO., Ltd]  
<http://www.facebook.com/NihonTrimCoLtd>

## 業績ハイライト

### 連結貸借対照表 (要約)

(単位:百万円)

科目	前期 (2012年3月31日)	当期 (2013年3月31日)
流動資産	9,544	10,612
現金及び預金	5,952	6,223
固定資産	4,683	5,072
流動負債	1,924	2,174
固定負債	928	1,032
株主資本合計	11,121	12,179
純資産合計	11,375	12,477
総資産	14,228	15,684
自己資本比率	79.9%	78.6%

東証一部 平均自己資本比率 36.2% (2011年度 東京証券取引所HPより引用)

### 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位:百万円)

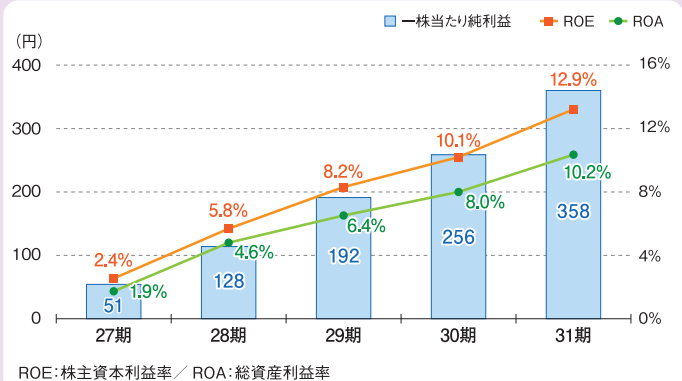
科目	前期 (2011年4月1日から2012年3月31日まで)	当期 (2012年4月1日から2013年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,384	931
投資活動によるキャッシュ・フロー	241	△277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△560	△509
現金及び現金同等物の期末残高	5,952	6,223

### 連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)

科目	前期 (2011年4月1日から2012年3月31日まで)	当期 (2012年4月1日から2013年3月31日まで)
売上高	9,616	10,690
営業利益	1,962	2,184
経常利益	2,012	2,440
税金等調整前当期純利益	2,062	2,440
法人税等合計	955	905
当期純利益	1,107	1,526

一株当たり純利益 ROE・ROA 2011年度東証一部平均ROE4.6%・ROA1.7%  
(ROE:東京証券取引所 HPより引用  
ROA:同HPの当期純利益/期初期末平均の総資産より算出)



## 会社の概要 (2013年3月31日現在)

商号	株式会社 日本トリム NIHON TRIM Co.,Ltd.
本社	大阪市北区大淀中一丁目8番34号
設立	1982年(昭和57年)6月12日
資本金	992,597千円
従業員	387名(関係会社含む)
主な事業内容	電解水素水整水器及びカートリッジ等の製造販売



## 役員 (2013年6月25日現在)

代表取締役社長	森澤 紳勝	常勤監査役	古閑 信夫
専務取締役	尾田 虎二郎	監査役	酒井 利直
常務取締役	西谷 由実	監査役	井上 正義

## 拠点

### 国内

## 株式会社 日本トリム

本社: 大阪  
支社: 仙台・東京・名古屋・広島・福岡  
営業所: 札幌・青森・大宮・千葉・横浜・新潟・長野・静岡・金沢・京都・姫路・岡山・山陰・松山・高知・長崎・熊本・鹿児島・沖縄  
東京オフィス

株式会社 トリムエレクトリックマシナリー (ISO13485:2003, ISO9001:2008認証取得)  
● 高知県南国市 / 電解水素水整水器及びカートリッジ等の製造販売

株式会社 トリムフィナンシャルサービス ● 大阪市北区 / 割賦販売業務

株式会社 トリムジン ホールディングス ● 東京都千代田区 / 持株会社

株式会社 トリム メディカル インスティテュート  
● 大阪市北区 / 糖分解代謝物の受託測定、電解透析水整水器の販売

株式会社 機能水細胞分析センター ● 福岡市博多区 / 機能水科学分析

株式会社 トリムライフサポート ● 大阪市北区 / 取付及びアフターサービス

### 海外

TRIMGEN CORPORATION (ISO9001:2008 認証取得)  
● 米国メリーランド州ボルチモア / 遺伝子診断キットの開発・製造販売

PT. SUPER WAHANA TEHNO (ISO22000:2005 認証取得)  
● インドネシア・ジャカルタ / ボトルドウォーター製造販売

広州多寧健康科技有限公司  
● 中国広東省広州市 / 電解水素水整水器及び飲料水、健康関連商品の製造販売

多寧生技股份有限公司 ● 台湾・桃園県 / 電解水素水整水器販売

## 株式の状況 (2013年3月31日現在)

発行可能株式総数 8,000,000株

発行済株式の総数 4,207,351株  
(自己株式 421,039株を除く)

株主数 3,458名

### 大株主

株主名	持株数
森澤 紳勝	1,875,290 株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	134,850
野村信託銀行株式会社(投信口)	105,000
ザチェスマンハッタンバンクエヌアイロンドンエスエルオムニバスアカウント	93,550
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	86,300
日本トリム従業員持株会	63,050
ケビーエルヨーロッパプライベートバンクズオーディナリアアカウント 107501	61,950
株式会社三井住友銀行	60,000
住友生命保険相互会社	50,000
三谷 禎秀	40,000

## お知らせ

### 配当方針

当社は「安定的な配当を継続して行くことを基本としながら、業績に応じて配当水準を高めていくこと」を基本方針といたしております。

### 株主優待制度のご案内

#### 対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された50株(1単元)以上の当社株式を保有する株主様

#### 株主優待制度の内容

当社が販売する整水器1台若しくは浄水カートリッジ1本の標準価格の30%割引を行う株主優待券を1枚進呈いたします。



## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

単元株式数 50株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話0120-782-031(フリーダイヤル)  
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

公告方法 電子公告とし、当社ホームページ  
(<http://www.nihon-trim.co.jp>)に掲載いたします。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は日本経済新聞に掲載する方法といたします。

● 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

● 未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

● 「配当金計算書」について  
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。  
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。